

世界農業遺産

能登の里山里海

2011年(平成23年)6月、「能登の里山里海」は、日本で初めて世界農業遺産に認定されました。

Noto's
Satoyama and
Satoumi



白米千枚田(輪島市)



世界農業遺産

世界農業遺産(Globally Important Agricultural Heritage Systems(GIAHS):ジアス)は、その土地の環境を生かした伝統的な農業・農法や生物多様性が守られた土地利用、農村文化・農村景観などが一体となり維持・保全がはかられている世界的に重要な地域を後世に引き継ぐことを目的として、2002年(平成14年)、国連食糧農業機関(FAO)により創設されました。

「能登の里山里海」世界農業遺産活用実行委員会

世界農業遺産の認定を活用して「能登の里山里海」を未来へ引き継ぐための取組を行っています。
構成:石川県、七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町、農林漁業・商工・観光団体

<http://www.pref.ishikawa.jp/satoyama/noto-giahs/index.html> 能登の里山里海ポータル 検索

JAPAN